

後援・推薦に係る審査結果報告書

資料2

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1	平成26年 12月23日	愛知淑徳大学 ウィンドオーケ ストラ	愛知淑徳大学ウィン ドオーケストラ 第5回定期演奏会	長久手市文化の家 平成27年2月15日 (日)	○ 一般市民を対象とし、吹奏楽の演奏を することによって、地域の文化芸術活動 の普及発展に寄与することを目的として いる。 「A New Arrival～新しき人～」はじめ 4曲の吹奏楽演奏を行う。	¥1,000	新規	後援 平成27年 1月15日	※平成27年1月15日(木)意見 交換済。 「愛知淑徳大学ウィンドオーケ ストラ」は1987年創部であり、 2011年から毎年1回定期演奏会 を行っている。吹奏楽の演奏を 通して、地域の文化芸術活動の 普及発展に寄与することを目的 とする催し物であるため、後援 することが適当である。
2	平成26年 12月26日	一般財団法人 林美術財団 名都美術館 館長 石丸正運	<特別展>草木の息 吹に魅せられて 花 と緑の日本画(仮) —佐藤美術館所蔵 「国際花と緑の博覧 会」出品作品より—	名都美術館 平成27年4月1日 (水)～平成27年 5月24日(日)	○ 長久手市民をはじめとする多くの市民 を対象とし、文化発展に寄与することを 目的とした名都美術館の特別展。 1990年に開催された「花と緑の博覧会」 に展示された、日本画壇で注目されてい た人気作家の「花と緑」をテーマに描か れた日本画を紹介する特別展。	一般 ¥1,000 大学生 ¥700 中高生 ¥500	継続	後援 平成27年 1月16日	前回特別展の後援実績があり、 市民の文化発展に寄与する催し 物であるため、後援することが 適当である。
3	平成27年 1月21日	特定非営利活動 法人音楽工房V I V O 樋口利江子	音楽工房V I V O勉 強会 第3回 「就労について～現 状と今後の見通し ～」	長久手市福祉の家 集会室 平成27年3月8日 (日)	○ 障がい児の保護者、療育・教育関係 者、一般市民を対象とし、就労について 講義を行い理解を深めることを目的とし ている。 この地域で長年にわたり支援活動をされ ているジョブウェル代表である川上雅也 氏が講師を務め、「就労について～現状 と今後の見通し～」というテーマで、青 年期までに身につけたい力や就労の現 状、今後の見通しについて講演を行う。	¥1,500	継続	後援 平成27年 1月29日	今年度後援実績があり、障がい のある子どもたちを理解し、成 長発達を支援していくことを目 的とする催し物であるため、後 援することが適当である。

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規 継続	承認区分 及び決定日	審査結果
4	平成27年 1月26日	愛知県立大学人形劇サークルと とびねこ 原瑞季	とびねこまつり2015	愛・地球博記念公園 地球市民交流センター 平成27年3月7日 (土)	○ 子ども（主に小学校低学年）を対象とし、人形劇公演や集団遊び、工作を通して、友だちや大人とふれあうことを目的としている。 人形劇公演「いたずらスポーキー」「おおかみさんとおとしあな」の間に、集団遊びや工作を行う。	無料	継続	後援 平成27年 1月29日	前年度後援実績があり、子どもたちが想像の世界（人形劇）を楽しむ中で、心の糧とし、集団遊びや工作を通して友だちや大人とふれあうことを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
5	平成27年 1月26日	社会福祉法人 日本介助犬協会 理事長 大島慶久	介助犬フェスタ2015	愛・地球博記念公園 地球市民交流センター 平成26年5月16日 (土)	○ 長久手市民はじめ近隣各市町村の子どもから大人までを対象とし、介助犬及び身体障害者補助犬法の認知向上、普及啓発を目的としている。 障がい者を支える介助犬ユーザー講演、身体障害者補助犬デモ、新ユーザー認定式、車椅子体験、飼い犬のしつけ、お絵かき教室等を行う。	無料	継続	後援 平成27年 1月29日	前年度後援実績があり、実際に介助犬に接することを通して、楽しみながら介助犬の役割や身体障害者補助犬法について啓発することを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。